

前線に伴う降雨による防災情報について (第2報)

概要

前線による降雨に伴い、三春ダムへの流入量が洪水量(100m³/s)に達したため、7月4日7時50分から防災操作(洪水調節)を開始しました。
今後、流入量を上回らない範囲でダム流下量を100m³/sまで増量し、ダム流下量を上回る流入量はダムに貯留します。下流河川においては、水位の上昇に注意してください。

1. 三春ダム管理所の体制

① 7月4日 7:00 警戒体制

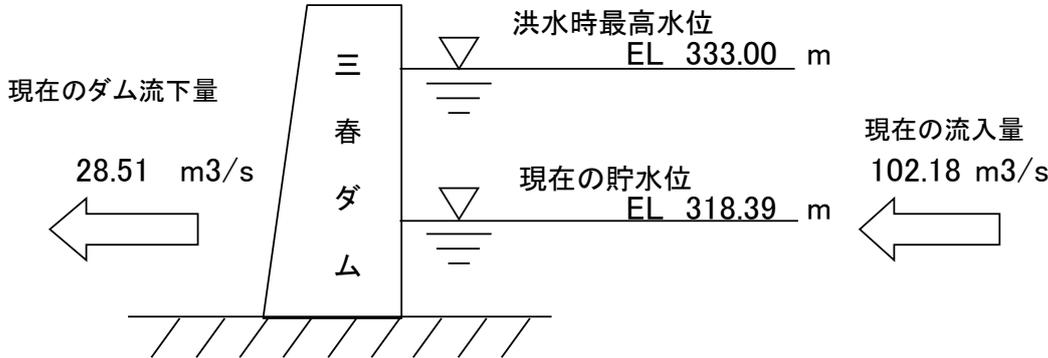
2. 三春ダムの状況

ダムの状況は

令和1年7月4日 7時50分 現在

流域平均時間雨量(6時~7時)	13.7 ミリメートル
流域平均累計雨量(7時)	70.6 ミリメートル
流入量は毎秒	102.18 立方メートル
ダム流下量は毎秒	28.51 立方メートル
貯留可能量	2,755 万立方メートル

貯水位は標高 318.39 メートル



2. 今後の見通し

今後も引き続き河川水位の上昇が予想されますので、十分注意してください。

【発表記者会: 郡山記者クラブ】

【問い合わせ先】			
国土交通省 東北地方整備局 三春ダム管理所			
福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4			
電話 0247-62-3145			
FAX 0247-62-3170			
所長	中川	博樹	(内線201)
管理係長	松崎	厚史	(内線332)